

# 中途視覚障害者緊急生活行動訓練等事業について

佐賀県では、障害者社会参加総合推進事業の一環として、県内にお住いの見えない・見えにくいことでお困りの方を対象に必要な訓練指導を行ったり情報提供をしたりしています。各訓練は個別で、講習会や講演会は集団で行っています。



## どのような訓練を行っているの？

### ☆ 歩行訓練 ☆

歩くことに不安を感じている方や一人で歩くことが難しいと感じている方に、安全に歩く方法を一緒に探し訓練をします。

その人に合った杖の長さを選定したり、家族や支援者と一緒に歩くための手引き歩行の訓練も行っています。



### 白杖ってどんなもの？

白杖（はくじょう）は、視覚障害者が外出するときに携帯する杖です。

白杖には3つの役割があります。

- ①安全性の確保
- ②情報の収集
- ③周りの人に知らせる

白杖には直杖や折りたたみ式、身体支持用、シンボル杖など様々な種類があります。人によって合った種類や杖の長さは異なりますので、購入前にご相談いただくとアドバイスいたします。



### ☆ ADL訓練 ☆

日常生活を送るうえで困難に感じることを解決する方法を一緒に考え訓練を行います。

お金の弁別方法、調理・掃除・片付けの方法や携帯電話の操作方法など日常生活における多岐にわたる相談をお受けしています。



### 硬貨はどうやって判別するの？

硬貨は慣れれば、触った感覚で判別できます。100円硬貨の縁にはギザギザの刻みがあることで他の硬貨と弁別可能です。その他の硬貨もそれぞれの特徴があり、触って判断します。また硬貨はそれぞれの大きさが異なりますので大きさでも判断できます。



### ☆ コミュニケーション訓練 ☆

文字が読みにくい、書きにくいと思われる方に、読みやすい文字の大きさを考えたり、パソコンなどの音声機器の紹介をしたり、点字の読み方書き方を指導したりします。その人に合ったコミュニケーション方法を一緒に考えていくお手伝いもします。



### ☆ 点字講習 ☆

点字を習得するには時間がかかりますので、みんなで集まって励まし合いながら点字の読み書きについて学習する講習会を行っています。



# まずはお気軽に ご相談ください

目が見えない、見えにくいことでお困りのことはありますか？



視覚障害者が利用できる福祉サービスを教えてほしい！

字が読みにくくなったが読む方法はないか？



目が不自由になって今後どうしたらいいのかわからない。



個別の相談に専門の訓練士や技能士が対応します。

ご本人はもちろん、ご家族、支援者の方からの相談も受け付けております。

まずは、お気軽にお問い合わせ下さい。

一般社団法人

**佐賀県視覚障害者団体連合会**

〒840-0815 佐賀市天神1丁目4の16  
(佐賀県立点字図書館内)

**TEL 0952-29-7326**

**FAX 0952-25-5760**

(火～金 9:00～16:00)

<http://www1.bbq.jp/sagashikakuren/sagashikakuren@po2.bunbun.ne.jp>

## 福祉用具の支給について

障害者総合支援法において、身体障害者手帳の交付を受けた方に対して福祉用具が支給されています。用具はそれぞれ「補装具」と「日常生活用具」に分類されます。

### 補装具

- 盲人安全つえ
- 義眼
- 眼鏡（矯正眼鏡、遮光眼鏡、コンタクトレンズ、弱視眼鏡）

### 日常生活用具

- 点字器
  - 視覚障害者用拡大読書器
  - 視覚障害者用ポータブルレコーダー
  - 盲人用時計
  - 盲人用体温計
- 等



ポータブルレコーダー



拡大読書器

※各用具には等級や単一世帯のみなどの貸与条件のあるものもあります。

補装具・日常生活用具はお住まいの市町で申請をすることができます。

各市町の障害福祉担当課にお問い合わせください。



<http://www.pref.saga.lg.jp/>

佐賀県

検索

佐賀県

チャレンジ・リボン

障害への正しい理解を  
進めるキャンペーンの  
シンボルマークです。



# 見えない 見えにくいこと でお困りの方へ



このリーフレットは、見えない・見えにくいことでお困りの方に対して、佐賀県が提供している訓練事業についてのご案内をしています。

適切な指導や訓練を受けることができるよう、まずはご相談ください。